



機械クラブだより ー第 20 号ー

2021 (令和 3) 年 9 月 1 日

- ◎ ご挨拶 2
機械クラブ会長 M⑩ 平田 明男
- ◎ 機械工学専攻の近況 2
- ◎ 2021 年度機械クラブ第 1 回理事・代表会 開催報告 (2021 年 6 月 5 日) 3
- ◎ 2021 年度「先輩は語る」講演会 開催報告 (2021 年 4 月 28 日) 4
「デジタルトランスフォーメーション (DX) における機械工学の強み」
神戸大学 西田 勇 氏 (M(56))
ー 併催：機械クラブ国際活動奨励賞報告会 ー
- ◎ クラス会 報告
 - M⑪OLN のご紹介 5
 - Zoom -M⑫+P2 合同同窓会有志の集まり 6
- ◎ 機械クラブゴルフ同好会 (KTCMG) 報告
 - 第 178 回コンペ報告 (2020 年 10 月 12 日) 7
 - 第 179 回コンペ報告 (2021 年 4 月 12 日) 7
- ◎ 2021 年度 行事予定 8
- 2021 年機械クラブ年会費納入者名簿 (中間報告) 別冊

◆ 機械クラブホームページ (<http://ktcm-kobe.com/>) のご案内

機械クラブでは活動のようすを会員の皆さまにお伝えするため、ホームページに各種行事の案内、開催報告、クラス会報告、そして卒業生の方々による寄稿文を掲載しております。「機械クラブだより」のバックナンバーもご覧いただけます。神戸大学学歌、神戸高等工業学校校歌、寮歌など、紙面ではお伝えできない情報も充実しております。掲載情報を随時更新しておりますので、ホームページもご覧ください。

◆ Eメールアドレス登録のお願い

機械クラブホームページの更新情報、KTC からの各種案内をいち早くお届けいたします。登録は、ktcm@ktcm-kobe.com もしくは、右の QR コードから「メールアドレス登録・変更」ページへ行き、御氏名、卒業回 (卒業年) [どちらか一方で可]、メールアドレス [携帯電話の場合、gmail のみ登録できます] をご連絡ください。



◆ 財務部会からのお願い

財務部会長 M⑬ 副島 宗矩

今年は会費納入の お願い活動を行いますので、ご協力よろしくお願います。

年会費は 2000 円です。複数年分 (5 年分等) の納入を歓迎します。

年会費、ご寄付の納入方法① (ゆうちょ銀行)

年会費納入者名簿からゆうちょ銀行「払込取扱票」を切り取り、金額内訳、ご氏名、ご住所等をご記入の上、お振込をお願いします。ゆうちょダイレクトからも取扱票へ記載の口座番号をご利用下さい。

年会費、ご寄付の納入方法② (三井住友銀行)

三井住友銀行 普通預金 六甲支店 (421)

口座番号 1202658

口座名 神戸大学機械クラブ (カナ表記：コウヘ` タ` イカ` クキカイクラブ`)

三井住友銀行をご利用される場合はお名前の直後に、卒業年または回を入れてください。

クラス会でまとめて納入頂くことも歓迎します。納入者名簿、納入方法等に不明点がありましたら、機械クラブ (ktcm@ktcm-kobe.com) へお問い合わせください。

◆ ご挨拶

機械クラブ会長 M¹⁸ 平田 明男



「機械クラブだより」も第20号となりました。前号はコロナ禍により活動がほとんど実施出来ず、KTC 機関誌と統合しましたので年会費関係のみとなりましたので大変な状況となりました。現状でも対面での諸行事開催は困難ですが総会、第1回理事・代表会、講演会等をオンラインで開催することが出来ましたので報告いたします。また、クラス会をオンラインで開催しようという動きも始まっています。本号では2クラスの報告を掲載しておりますので是非参考にしていただきたいと思います。現状でも対面での諸行事開催は困難ですが総会、第1回理事・代表会、講演会等をオンラインで開催することが出来ましたので報告いたします。また、クラス会をオンラインで開催しようという動きも始まっています。本号では2クラスの報告を掲載しておりますので是非参考にしていただきたいと思います。

機械クラブの次期会長候補者を選ぶ会長推薦委員会も活動を開始致しました。各位におかれましては、これらの動きにご注目頂き、引き続き、ご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

◆ 機械工学専攻の近況

機械工学専攻長 M³⁶ 浅野 等

2020年度はコロナ禍のため講義はほぼ全て遠隔で行われました。新生は対面での講義を受講していない状況です。2021年度の第1クォーターでは、密を避けるためキャンパスでの学生滞在数を抑えようと、学籍番号末尾の奇数/偶

数で2グループに分け、交互に登校させる方式で対面授業を開始しましたが、4月末には緊急事態宣言発令のため、再び遠隔講義中心となっています。新型コロナ対策としては、ワクチンの職域接種が7月に開始され、教職員だけでなく学生の接種も進んでいます。7月末現在、学生のワクチン接種率は約35%であり、2021年度後期からは感染拡大防止対策をとりながら対面講義を開始する予定です。なお、機械工学科では、遠隔では教育効果が得られない機械工学実習、機械製図などは対面で実施しています。

研究活動は、ほぼ通常通り行っていますが、学生が研究成果を発表する場としての講演会はほぼリモート開催、特に国際会議は、延期もしくはリモート開催の状況です。学生は、英語で発表するものの、自分の講演時間内の質問対応のみで、国際会議の雰囲気、休憩時間やバンケットでの交流を体験することができません。海外交流が自由にできるようになり、機械クラブからの学生への補助を頂き、学生からその経験を報告させていただけるように早くなることを願っています。我々教員もコロナ禍で出張が減り、研究時間が増加したのですが、学会を通じた人脈構築、研究に関する議論が困難となっています。報告だけでなく遠隔でも成立するのですが、複数で深く議論するには対面であることが望ましく、ワクチン接種が進み、自由に交流できるようになってほしいものです。

2021年4月には、センシングデバイス学研究分野に権 相曉 助教が赴任されました。4月1日

◆ 機械工学専攻 構成表

(2021年4月1日現在)

(機械工学専攻 HP : <http://www.mech.kobe-u.ac.jp/index.html>)

講座	教育・研究分野	教授	准教授	助教・助手	技術職員, 事務職員など
熱流体	先端流体工学 (MH-1)	今井 陽介	片岡 武	石田 駿一	芳田 直征
	混相流工学 (MH-2)	富山 明男	林 公祐	栗本 遼	
	エネルギー変換工学 (MH-3)	浅野 等	村川 英樹	杉本 勝美	
材料物理	構造安全評価学 (MM-1)	阪上 隆英	塩澤 大輝	小川 裕樹	古宇田 由夫
	破壊制御学 (MM-2)		田川 雅人 田中 拓	横田 久美子	
	構造機能材料学 (MM-3)	田中 克志	長谷部 忠司 藤居 義和	寺本 武司	
システム設計	機能ロボット学 (MA-1)	横小路 泰義	田崎 勇一	永野 光	片山 雷太
	センシングデバイス学 (MA-2)	神野 伊策	肥田 博隆	権 相曉	
	生産工学 (MA-3)	白瀬 敬一	佐藤 隆太	西田 勇	
先端機能創成学	ナノ機械システム工学 (MI-1)	磯野 吉正	菅野 公二	上杉 晃生	中辻 竜也
	材料設計工学 (MI-2)	向井 敏司*		池尾 直子	
工作技術センター		技術職員: 大槻 正人, 吉田 秀樹, 義澤 康男, 中辻 秀憲, 大和 勇一			

*: 未来医工学研究開発センター

現在の構成表を p. 2 に示します。

工学研究科博士課程前期課程では、医工融合を実現する創造的教育の場として「デジタル医工創成学コース」が設立されました。

これから、徐々に通常の生活に戻ることを期待しますが、今後とも機械工学専攻の教育・研究活動にご支援賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

◆ 2021 年度第 1 回理事会・代表会報告

M¹⁸ 谷 民雄

開催日時：2021 年 6 月 5 日(土) 10:00～12:00

開催場所：Zoom によるリモート会議

出席者：20 名

議事概要：

1. 会長挨拶

本日は何かとお忙しい中、ご出席いただき誠にありがとうございます。また、日頃より機械クラブの活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、3月の総会は、Zoom と書面の併催とさせていただきます。また、新年度になってから 4 月 28 日に「先輩は語る」講演会を会員の皆様にはオンラインで聴講いただきました。先生方から講演会の目的が達成されたとお伺いし大変うれしく思います。

現在、緊急事態宣言が延長されていますので第 1 回理事・代表会は Zoom によるオンライン会議とさせていただきます。今後予定されている行事を対面で開催するにはまだまだ困難が予想されますが、各部会、支部におかれましてはオンライン開催を含めご検討いただければと思います。

ご参考まで、10 月 30 日(土)に予定されていますホームカミングデイはハイブリッドかオンラインのみで開催されることが決定し、対面のみの開催されることはなくなりました。

機械クラブの活性化には、就任以来提唱して参りました通り、まず同期の皆様がまとまっていただくことが肝要と考えております。卒業後一度もクラス会を開催されていないクラスの皆様は新型コロナウイルス終息後に向けて、是非ご準備に着手いただければと願っております。複数のクラスで Zoom を使った同窓会を開催されています。対面で一同に会するには相当な準備が必要ですが Zoom では比較的手軽に開催が可能ですのでぜひ活用いただければと思います。同期の皆様の連絡先調査を含め、Zoom につきましては総務部会にご相談下さい。

一方、大学、工学部に目を向けてみますと神

戸大学創立 120 周年(2022 年)、工学部創設 100 周年(2021 年)など節目となる年が目前に迫ってまいりました。ご案内が参るかと思いますが、その節にはご協力のほどよろしくお願ひいたします。

最後になりましたが、機械クラブの活動の主目的であります母校への支援を継続するためには原資となります年会費及びご寄付が必須であります。ご協力いただいております皆様には心より感謝申し上げますとともに、同期の皆様への働きかけなどよろしくお願ひ致します。

私の任期も残すところ 1 年を切りました。後ほど新会長選出について提案させていただきますのでよろしくご審議戴きますようお願い致します。

2. 議事

2021 年度各部会推進状況報告

(資料にもとづき各部会長／代行者より報告)

- (1) 総務・HP 学生の自主活動に対する支援金を学生フォーミュラーチームに贈呈した。レスキューロボチームには申請書を受理次第贈呈する。Zoom による遠隔会議を東京支部総会、部会、同期会にも活用していただく。
- (2) 財務 年会費、寄付金等の振込 616,000 円、KTC からの支援金 182,500 円、既納の複数年会費分 652,000 円、計 1,450,500 円、支出は、大学支援として、機械クラブ賞 10 万円、機械クラブ会長賞 2 万円、国際活動奨励金 4 名 8 万円、フォーミュラー支援金 20 万円、新入会員歓迎記念品 21 万円、機械クラブ便り 19 号、12.6 万円、先輩は語る講演会謝礼 2 万円、計 75.6 万円。ロボット研究会と東京支部支援金は後日。
- (3) KTC 機関誌 93 号及び「機械クラブだより」第 20 号(2021 年 9 月発行予定)の編集。記事募集中です。
- (4) 「先輩は語る」講演会 4 月 28 日(水)実施。講師：西田 勇 氏(神戸大学機械工学専攻助教)(M56)(演題：デジタルトランスフォーメーション(DX)における機械工学の強み)同時開催：学生の国際活動報告：乳原 励 君、卒業生は代行報告のみ。
- (5) 見学会 今年度の見学会は、コロナ禍のため中止とする。
- (6) 会員親睦 第 179 回：4 月 9 日(金)東条の森 CC・宇城コースで開催し、11 名参加した。
- (7) 座談会 第 8 回基幹座談会は、コロナ禍の影響がなくなるまで延期とする。
- (8) クラブ精密 6 月 15 日(金)に予定していた第 34 回例会はコロナ禍のため順延の予定。

(9) 東京支部 コロナ禍で進展なし。

3. 次期会長推薦委員会設置について

- (1) 次期会長候補者を選出するために、推薦委員会を設置する。
- (2) 推薦委員会の担当部会は総務部会であり、総務部会長は推薦委員会の議事進行を務める。
- (3) 推薦委員会の構成は、会長選出規定に則る。12月4日の第2回理事会までに実行する。

4. KTC の近況

- (1) 2020年6月から、理事会、企画委員会、学内講演会などの各種イベントは Zoom によるオンライン会議や Web 配信によって予定通り活動している。2021年度の社員総会もオンラインで2021年5月21日に開催され、代議員参加のもと無事終了した。
- (2) 新型コロナウイルス感染拡大により学生の海外研究発表費用支援、海外大学の学生受入費用支援、外国大学の学生受入費用支援などが無くなり、支出が予算より約 291 万円減少したが、コロナ緊急支援金や機関紙秋号の配布を増加することで対応した。事業活動収入 3,118 万円、事業活動支出 3,243 万円、収支差額△125 万円、正味財産 283 百万円。
- (3) 2021年度予算は、事業活動収入 3,333 万円、事業活動支出 3,097 万円、収支差額 236 万円の予定
- (4) 新代議員 40 名（機械 8 名）が選ばれた。任期は2021年5月21日～2023年5月総会まで。
- (5) 理事役員の変更。谷口典彦理事長、宮康弘常務理事、小池淳司工学研究科長、磯野吉正評議員、(大川剛直システム情報学研究科長)、(機械：平田明男副理事長、山岡高士理事、白岡克之理事)
- (6) コロナ禍により昨年より延期していた総会後の講演会を開催した。講師は大学院科学技術イノベーション研究科長 近藤明彦教授、講演題目「新たな経済社会『バイオエコノミー』を加速する『バイオ×デジタル』融合」。
- (7) KTC の就職支援
「インターンシップ企業合同説明会」をオンラインで5月26日、27日に開催した。企業 28 社、学生約 244 名が参加。
「キャリアセミナー」は Zoom によるオンライン会議方式で、ブレイクアウトルームを活用し、OB・OG とグループディスカッションを行っている。2021年10月～12月に13回業種別に開催する予定。さらに今年は12月に理系女子の就職ガイダンス、博士課程後期課程のガイダンスも検討する。

「きらりと光る優良企業」は 2021 年 2 月 27 日～3 月 2 日（4 日間）合計 164 社の企業説明会を開催した経験を活かして、2022 年 2 月 27 日～3 月 2 日に開催する予定。

5. 機械工学専攻の近況

浅野等専攻長より学科構成、教職員の異動、今春卒業・修士生 の進路、クォーター制の進捗状況／ギャップタームの昨年度の実績と今年度の取組みについて説明された。

◆ 2021 年度「先輩は語る」講演会

併催：機械クラブ国際活動奨励賞報告会、

講演会部会長 白瀬 敬一 M³⁰

開催日時：2021 年 4 月 28 日(水) 8:50～10:20

開催場所：Zoom によるオンライン開催

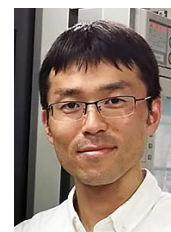
司 会：白瀬 敬一 教授

◎ 「先輩は語る」講演会

講師：神戸大学 西田 勇 氏

(M56)

演題：「デジタルトランスフォーメーション (DX) における機械工学の強み」



略歴：

2008 年 3 月 神戸大学工学部
機械工学科卒業

2012 年 3 月 神戸大学大学院工学研究科
博士課程後期課程修了

2012 年 4 月 シスメックス株式会社入社

2016 年 1 月 神戸大学自然科学系先端融合研究
環・特命助教

2016 年 10 月 神戸大学大学院工学研究科・助教
現在に至る

講演内容：

令和 2 年度はコロナ禍で開催が中止になり、令和 3 年度もコロナ禍で対面形式での実施が困難となったことからオンライン開催となった。

講師の西田氏は、博士課程修了後にシスメックス株式会社に入社して医療用検査機器の組込みソフト開発に従事した経験がある。また、研究者として大学に戻り機械加工における工程設計の自動化や切削加工シミュレーションなどの「ものづくり」のデジタル革新を推進する研究を行っている。さらに、研究成果を実用化するために BESTOWS 株式会社を起業するなど異色の経歴の持ち主である。今回の「先輩は語る」講演会では、「ものづくり」の現状とデジタル技術を活用した取り組みと、ソフトウェア開発者、研究者、起業家としての経験から、機械工学科で

学んだことがどのように役立つのかという話があった。(BESTOWS(株) ホームページ URL <http://www.bestows.biz/index.html>)

世界ではデジタル技術を活用して、ビジネスの効率化や製品・サービスの改善を図ることに注力されている。テスラは自動車を作らずに自動運転の技術を開発し、アップルやソニーもハードウェアを作らずにソフトウェアで製品やサービスの価値を高めている。AI 技術者やデータサイエンティストを高給で採用する企業も登場するなど、デジタル技術とソフトウェアの重要性は増す一方である。ところが、“ものづくり”に求められるソフトウェアは、“ものづくり”を理解した技術者でなければ作成できない。ゲームやインターネットのソフトウェアと違って、プログラマーに機械工学の素養が求められるからである。機械工学科で勉強する意義はそこにある。

また、①締切り間近の仕事、②締切りまで余裕のある仕事、どちらを優先して仕事を進めるかという質問では②の仕事という回答。②の仕事を続けていけば①の仕事はないはずという説明は確かにそのとおりののだが、現実には②の仕事ができずに①の仕事をせざるを得ない。

新1年生の感想には、『緊急性・重要性とも高いものが今終わっていないのは、過去の自己の責任であるという考え方は私にとって初めてだったが、これから取り入れていきたい。』『今興味のない分野の授業でも、後々必要になってくるから必修化している。自分で必要か不必要かを判断するのは、もっと人生経験を積んでから。』という話がとても印象的だった。』『部活を言い訳にしないという姿勢を見習わなければならないと感じた。』『大学の先生が会社に勤めるイメージが全く無かったが、大学で研究したことを社会に広めて活用するために起業したと知り納得した。』などと書かれてあった。

本講演の話は新1年生の記憶に深く残ったようだ。

◎ 機械クラブ国際活動奨励賞報告会

2020年度受賞者(所属学年は受賞当時)

乳原 励 君 (大学院博士課程後期課程1年)

竹上 航平 君 (大学院博士課程前期課程2年)

永平和也 君 (大学院博士課程前期課程2年)

坪田 達也 君 (大学院博士課程前期課程1年)

報告内容:

博士課程に進学している乳原君が大学の講義室で国際会議参加報告を行い、それをオンラインで配信をした。熱交換器の冷却効率向上に関する研究の紹介に続いて、英語による講演発表



大学の講義室からオンライン配信をした「先輩は語る」講演



オンライン配信中の講演スライド

や質疑応答は大変だが、国際会議で海外の研究者や学生との交流は非常に貴重な経験であることが伝えられた。昨年からのコロナ禍で海外渡航ができないが、間もなくコロナ禍も終息して海外渡航も可能となるので、新1年生には国際会議の参加を目標に頑張ってもらいたい。

その他の3名については、学生が作成したパワーポイントの資料に基づいて、司会の白瀬教授から報告が行われた。

新1年生の感想には、「私にも海外に行けるぐらいすごいと認められる研究ができるだろうか。」「国際化が進み英語の重要性が上がる為、専門知識のみならず英語を使えるように勉強していきたい。」「高校の時から、英語を受験勉強としてとらえるのではなく将来を見越して自分のものにするように言われてきたが、今回の講演でその言葉の意味が分かった。」などと書かれてあった。

この報告会が新1年生の研究に対する動機づけとなり、英語の重要性を感じるきっかけになったことは間違いない。

◆ クラス会報告

➤ M17OLNのご紹介

M17 藤井 武志

M17回生のクラス会は神戸本部の主催で盛会の下、毎年のように神戸近郊で開催し、関東支

部では少人数ながら「関東ミニクラス会」と称して数カ月に一度集まって飲み会を持っていました。

しかし、2020年初めのころからコロナ騒ぎが起り、緊急事態宣言も発出されるなどしたため自粛生活を余儀なくされ、外出もままならず当面の間は実際に顔を合わせて飲み会を開くということができなくなってしまいました。

そういう状況の下、2020年4月に有志（別の表現をすれば暇人）3名（倉坂、栗井、藤井）でZoomによるオンライン飲み会を開こうという話が出てきたのですが誰もZoomの詳細は知らず、インターネットでアプリの使い方を勉強することから始まり、試行錯誤の末にようやく5月5日に第1回目のミーティングを持つことができました。参加者3名、会場は各自の自宅。ミーティングと言っても特に議題は無く、各自好みの酒を片手に世間話で盛り上がりました。その後しばらくは3名で毎週開催、参加者を増やすべくクラスの友人にメールで声をかけていきました。その結果「デジタルは苦手」とか、「パソコンはあるけどカメラやマイク、スピーカーが無いので辞退」という方もおられましたが、「興味あるけどどうすればいいのか分からない」という方が出てきて、そういう方にはまずはメールで丁寧に説明、その後マンツーマンでZoomの使い方の遠隔指導。一度うまく使えるようになれば後は慣れだけの問題なので次第に参加者も増えていきました。

参加者が増えるにつれ毎週の開催は難しくなると同時に「世間話だけでは物足らなく進歩が無い」、また「ボケ防止のため」という話が出てきたことから、参加者総勢9名の現在（倉坂、栗井、藤井、常次、小山、八十川、宇佐美、岩崎（隆）、山下）では原則月に1回開催とし、毎回誰かにスピーカーをお願いし、スピーカーが話題を提供するという形式に落ち着いています。

これまでの話題では気に入ったり感銘を受けたりした書籍の読後感想、写真や動画によるスピーカーの生活環境の説明や近況報告、パワーポイントを使った大作の資料による過去の経験や趣味の解説、現在の日本の抱える悩みやリスク一覧表を使った議論等々、いつも興味深くあっという間に1~2時間が経過し、つついアルコールの量も増えていくというような状況です。

ちなみにM⑰OLNとは「M⑰回生によるOn Line飲み会」の頭文字を取っています。

この会をもっと末永く盛大に続けていけるように多くの方の参加を募っています（募集はしていませんが・・・）。

➤ Zoom-M⑳+P2 合同同窓会有志の集まり

M⑳ 玉屋 登

2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言が繰り返され、例年開催のM⑳+P2合同同窓会は中止となった。前回（第7回）は、2019年11月22日であったので、2021年度においてもこのような状況が続くと、2年以上開催できない異常事態ではないかということで、有志で集まることにした。集まった日は、3回目の兵庫県も含めた9都道府県緊急事態宣言の延長が決定された日（2021年5月28日）となった。

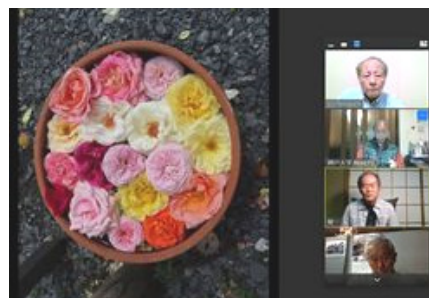
この集まりは、機械クラブ契約Zoomを予約し、Web方式で夕食を戴きながら行うもので、メール連絡先が分かっている34名の同窓生に連絡した結果、Zoom使用経験は極めて少ない事情もあり、参加者は6名になった。

ホストのZoomスケジュール登録により、あらかじめ招待リンクを送信し、参加者がリンクをクリックして入室できるように手配していたが、予定の時間に入室できないと携帯連絡があり、慌ててホストから招待リンクを送信し予定の午後7時からの開催となった。パソコンではなく、iPad使用の同窓生もあり、全員が揃った時間は予定より、やや遅れた。また、町内会の集まりの後に参加される方もおられ、1時間半後、岐阜、愛知、三重、兵庫の地域から6名全員が普段着で揃い、各自準備した酒類で乾杯した。

新型コロナウイルス感染拡大とワクチン接種の状況、健康状態の話の後に、全員の近況を紹介しながらの話題となった。ワクチン接種は、高齢者にとって必須であるが、自治体によって予約方法が異なり、未だ予約できない同窓生もあった。

Zoom画面共有で花の写真、クイズの趣味の紹介など興味深い話が尽きず、予定より1時間オーバーの楽しい集まりでした。iPad使用の同窓生から、次の機会があれば、スマホ・タブレット利用を推薦すると伝言がありました。

早くコロナ禍が収まるようにお祈りします。



花の写真（画面共有）



左上から右下に西尾, 玉屋, 谷口, 中村, 金井, 杉原
Zoomでの集合写真 (M②+P2)

◆ 機械クラブゴルフ同好会 (KTCMG)報告

I. 第178回コンペ報告

2020年10月9日に東条の森カントリー倶楽部・東条コースにて開催しました。

半年を超えるコロナ禍の長いトンネルを抜けていないが社会経済活動は恐る恐る前に進んでいます。これに併せ、ゴルフ同好会も付いていこうとしています。当日はあいにく台風14号が西日本に接近してメンバーを泣かせました。10名のエントリーから、まず3名が辞退し、当日スタート前に昨日からの腰痛で1名、10番プレー後体調不良で1名がリタイアとなり、最終的に5名の完走に終わりました。

完走したメンバーにはその若者ぶりに敬意を表します。

結果概要

▶ 上位入賞者の成績

順位	氏名	回生	GRS	HDCP	NET	新 HDCP
優勝	植田 敏明	P6	92	18	74	12
2位	岩出 知之	M③⑨	88	16.8	71.2	WP
3位	西下 俊明	M⑫	101	21	80	19

岩出氏は初参加のため繰り下がり

参加者のコメント

・優勝者：植田 敏明 氏

(雨のためコンディションが悪かったこともあり) 不本意なゴルフでした。ベストスコア (NET) 者が初参加で繰り上げ優勝はラッキーでした。二回目の参加でしたが次回もよろしくお願いします。

・新規参加：岩出 知之 氏

植田敏明氏の紹介で今回参加させてもらいました。植田さんとは大学で同席したことは無い

ですが、自動車部の後輩にあたり、今回コンペに誘われた次第です。今後ともよろしくお願いします。

1993年に卒業し、光洋精工(現ジェイテクト)に入社、その後独立し(保険営業)、現在は友人の会社で役員の立場で頑張ってます。従業員数十名の会社ですが、アルミ粉末の生産などを手掛ける企業です。

II. 第179回コンペ報告

2021年4月9日に東条の森カントリー倶楽部・宇城コースにて開催しました。

コロナ禍で社会が翻弄され始めて早や1年が過ぎました。羅生門の前のおぞましい光景にならずに済んでいるのは大和民族の節度ある行動によるものでしょう。腐らずに節度ある行動で、この苦難をゆったりと乗り切りましょう。

今回は岡山から参加予定の1名が自重されて11名の参加となりました。

幸いだったのは前回の台風下と違い、晴天に恵まれ言い訳のできない環境を与えてもらったことです。

また、参加者もM④, ⑤, ③⑨と若手が増えてきたので今後の盛況に期待しているところです。

結果概要

▶ 上位入賞者の成績

順位	氏名	回生	GRS	HDCP	NET	新 HDCP
優勝	菅野 俊	P6	94	24	70	17
2位	植田 敏明	M③⑨	85	13	72	11
3位	岩出 知之	M⑫	87	12	75	11

参加者のコメント

・優勝者：菅野 俊 氏

長らく低迷していたが(思い当たる理由はないが)最近ショットの調子が良く今日は優勝スコアを計算予想しながらプレーできた。次回も頑張ります。

III. 今年度の今後の日程

- ・9月3日(金) 東条の森・大蔵コース(中止)
- ・10月8日(金) 東条の森・東条コース

IV. 今後の活動活性化

- 下記提案の10月度実施が了承されました。
- ・ご夫婦同伴参加を(呼びかけ)許可する。ただし、KTCMGのOBでない方は順位、表彰、下記提案等の対象としない。
- ・“KTCMG”ロゴ入りボールを製作し、参加者全員に支給する。ただし、費用は幹事預かり残金を充てるものとする。



(左から) M³⁹岩出, P6(M²⁵)植田, M¹⁷菅野, M¹⁸國光,
M¹²松場, M¹⁶大和 (プレーは不参加), M¹²西下
第 178 回ゴルフコンペ集合写真



(後列左から) M¹⁶大和, P6(M²⁵)植田
(中列左から) M²⁴中瀬古, M¹⁸高橋, M¹⁶市橋, M¹⁷菅野,
M¹²松場, M¹²西下, M³⁹岩出
(前列左から) M¹⁸國光, M¹²光田
(上半身が切れてますが、バックは織田信長像)
第 179 回ゴルフコンペ集合写真

◆ 2021 年度の行事計画

2021 年

- ・ 4 月 9 日 (金) 第 179 回 KTCMG
- ・ 4 月 28 日 (水) 「先輩は語る」講演会
機械クラブ国際活動奨励
賞報告会
- ・ 6 月 5 日 (土) 第 1 回理事・代表会
- ・ 9 月 3 日 (金) 第 180 回 KTCMG (中止)
- ・ 10 月 8 日 (金) 第 181 回 KTCMG
- ・ 10 月 第 5 回機械技術者生活を
語る座談会
- ・ 10 月 30 日 (土) 神戸大学第 16 回
ホームカミングデイ
- ・ 11 月 13 日 (土) 六甲祭協賛講演会
学生自主活動報告会
- ・ 12 月 4 日 (土) 第 2 回理事・代表会
「若手研究者は今」講演会

2022 年

- ・ 2 月 副会長会議
- ・ 3 月 25 日 (金) 機械クラブ総会
神戸大学学部 卒業式
大学院博士課程前期課程
修了式

行事予定は状況に応じて変更されますので、最新
の情報は機械クラブホームページでご確認下さい。

E-mail アドレスをご登録いただければ (表紙参
照)、逐次最新情報をご連絡いたします。

お問合せについてのお願い

- ◎ 原則 E-mail でお願いします。
機械クラブ担当者が対応します。
- ◎ 電話、郵便の場合、機械クラブ担当者に取り
次ぎし、後日担当者から回答することになります。

【機械クラブだより 第 20 号】

発行所：神戸大学機械クラブ
発行人：会長 平田 明男
発行日：2021 年 9 月 1 日
所在地：〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1
神戸大学大学院工学研究科
機械工学専攻事務室内
Tel： 078-803-6152
E-mail：kctcm@kctcm-kobe.com
URL： <http://kctcm-kobe.com/>